

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	ひだまり就労支援			代表者氏名	森 仁		
事業所所在地	松山市森松町290番地						
経営改善計画書を公表するホームページ				http://hidamari.farm			
連絡先	電話番号	089-909-4677			FAX番号	089-909-4678	
職員数	7	定員	20	利用者数	34	(うち身体 3 知的 20 精神 11 その他)	
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ 民間企業 ・ NPO法人 ・ その他				設立年月日	平成29年4月	
改善計画期間	令和2年 4月 1日 ~ 令和3年 3月31日 (1年間とすること)						

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由)前年に引き続き愛媛県の農水研の指導を仰ぎ高効率高収益の農作物の生産を目指している。そこで表れてきた問題として、やはり利用者のスキルアップが向上が伴っていない。作物の品質はかなり向上してきたものの生産性が上がっていない。耕作面積を前年に比し増えたものの品質の低下を招き今年は品質向上に重きを置いている。	(具体的改善策)前年の大手食品加工場への出荷は果たしたものの品質が未だ加工場の求めているものにはまだ及ばず、納品率が100%とはいえ、現在は品質向上に重点的に取り組んでいる。この成果としてリーフレタスに於いては納品率100%になったことから他の工作物も品質向上に向け栽培ノウハウを蓄積している。その加工場は一般家庭向けなのでコロナの影響は殆どない。
---	--

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
スーパー、料理屋等の卸は昨年まで少量卸売を行ってはいしたがコロナの影響でゼロ状態である。ただし当施設のメインである産直市については殆ど完売状態である事から生産量と品質向上を目標にしている。	現在大量少品種に切り替え生産を開始しているがそれに加え品質向上に取り組んでいる他の大規模農園がコロナの影響で窮している現状はあるものの当施設は若干の影響はあるが今後は直販の拡大を目指すことにする。また前年から引き続き農業アドバイザーと契約し、販路拡大に努める。

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)

現在の収入額		計画期間を通じて達成するべき目標収入額	
14,942,321 円		25,000,000 円	
(主な費目)		(積算根拠)	
直市売上 80%	11,953,857円	直市売上 70%	17,500,000円
食店売上 1%	149,232円	食店売上 5%	1,250,000円
他直販 3%	448,270円	食品加工場売上 20%	5,000,000円
売上 16%	2,390,772円	送料売上 5%	1,250,000円

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額(1年間の経費を記載)

現在の経費		計画期間を通じて見込まれる経費	
1,245,987 円		1,500,000 円	
(主な費目)		(積算根拠)	
賃 10%	124,599円	料費 50%	750,000円
車両燃料費 60%	747,592円	消耗品費 30%	450,000円
業消耗品費 25%	311,497円	販売手数料 15%	225,000円
消耗品費 5%	62,299円	事務消耗品費 5%	75,000円

5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費

現在の「収入－経費」	計画期間後の「収入－経費」
13,696,334 円	23,500,000 円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
23,383,114 円	23,383,114 円
(積算根拠) 前年度実績値。	(積算根拠) 現状の利用者数で定員に近づいており増減ないものとする。また一般就労者も出てきており現状維持とした。

事業所代表者署名欄

印

※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。
 ※別紙様式2-2「経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等」、改善を見込む要因となる書類を添付すること。
 ※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類の添付を求めることがあります。

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	ひだまり就労支援		代表者指名	森 仁	
事業所所在地	松山市森松町290番地				
経営改善計画書を公表するホームページ			http://hidamari.farm/		
連絡先	電話番号	089-909-4677		FAX番号	089-909-4678
職員数	7	定員	20	利用者数	31 (うち身体3名 知的 10名 精神 18名 その他)
事業所の設置主体	社会福祉法人 ・ <u>民間企業</u> ・ NPO法人 ・ その他			設立年月日	平成29年4月
改善計画期間	H31年4月1日 ~ R2年3月31日 (1年間とすること)				

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由)当施設は農業を基幹に設立し2年経過している利用者も農地も増え(農地は約3倍)生産物も増え安定した生産農作業のスキルもまだまだ上がらない状況。利用者を農業指導するにかなりの労力を使い生産効率の上から外部より指導を受け生産量向上に向け作業の高効率化を当年度は図っている。	(具体的改善策)外部指導は愛媛県の農水研の農福連携研究のサンプリング農園に選ばれたこともあり緻密な指導を受け生産効率、作付け計画も拡充してきている。更に西条市の大規模農家と提携して大手食品加工場に納品も決まりそれに合わせ作業内容も単一化を図り利用者の技術習得時間を短くする。
--	---

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
現在は主に産直市場に出荷しており外部(スーパー、料理屋)卸はほとんどない状況である。	前述の通り今期は大手食品加工工場に出荷することにより安定収入が見込める。又農業生産も少量多品種から大量少品種に切り替えることにより利用者の生産効率を上げることが出来る。

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)

現在の収入額	計画期間を通じて達成するべき目標収入額
11,473,620 円	19,500,000 円
(主な費目) 産直市売上80% 飲食店売上10% 施設 売上10%	(積算根拠) 産直売上 40% 食品加工場売上40% 飲食店 売上10% 施設 売上10%

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額(1年間の経費を記載)

現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
1,714,572 円	2,500,000 円
(主な費目) 家賃 10% 車両燃料費60% 農業消耗品費25% 事務消耗品費5%	(積算根拠) 家賃 7% 車両燃料費60% 農業消耗品費28% 事務消耗品費5%

5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費

現在の「収入－経費」	計画期間後の「収入－経費」
9,759,048 円	17,000,000 円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
16,874,588 円	17,000,000 円
(積算根拠) 利用者数31人(実績値)	(積算根拠) ほぼ現状維持として試算。

事業所代表者署名欄 森 仁 印

※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。
※別紙様式2-2「経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等」、改善を見込む要因となる書類を添付すること。
※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類の添付を求めることがあります。